

令和7年度 珠洲市立蛸島小学校 前期学力向上プラン

年間のゴールの姿

対話を通しての「分かった」「できた」を目指し、自分の考えを分かりやすく表現できる。

1 授業づくり

(1) 現状と課題 (R)

児童の課題	現状と要因・根拠となるデータ
適切な図・式・言葉を用いて、相手に分かりやすく伝えるための力が不十分である。	<p>[現状と要因]</p> <p>○曖昧な考えを取り上げることで、児童同士がよりよい表現になるように考えたり、教師自身もどのような考えが正確か曖昧かを考えて、問い合わせを行ったりすることにもつながった。</p> <p>○検証問題では、聞かれていることや選択肢に線や印も入れながら、題意を捉え、自分の考えを明確にして、分かりやすく表現できるようになってきた。</p> <p>▲自分の考えを持ち、意見を述べるようになったが、児童同士の対話を通して考えを深めることができず、ねらい達成に至らない場面があった。</p> <p>→対話の目的を明示していない場面があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R6 後期：検証問題 91%，ノート検証 81%，アンケート 88% ・R6 5年石川県評価問題の記述問題 算数 3(2) 60% 0. 79 + 0. 6 をある数のいくつ分かを考え、求め方を書く。(自校採点) ・R6 6年全国学力調査質問紙 「友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりしている。」(強肯定 100%)

(2) 計画と実行 (P・D)

具体的な取組	評価項目	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・図・式・言葉を用いて簡潔に説明させる。 ・課題解決のためのポイントやつまづきについてボードに書かせ、対話につなげる。 	<p>実施検証・研究授業 「図・式・言葉を用いて、簡潔に表現させる。」 (80%) 「課題解決のポイントやつまづきについてボードに書かせ、対話につなげる」 (80%) 成果検証「自分の考えを分かりやすく表現している。」 (85%) 「対話の中で質問や意見を述べている。」 (80%) 児童アンケート「対話の中で、質問をしたり、意見や感想を言ったりすることができた。」 (90%) 全校検証問題「自分の考えを分かりやすく表現している。」 (85%)</p>	

(3) 検証と改善 (C・A)

月	評価方法（誰が、いつ）	結果	取組の成果○・課題▲
4	授業評価表（授業者 5月30日）		
5	授業参観シート 児童アンケート（5月23日） 検証テスト（5月19日）		
6	授業評価表（授業者 30日） 授業参観シート		
7	授業評価表（授業者 18日） 児童アンケート（11日） 検証テスト（14日） 教師アンケート（18日）		

取組の成果○・課題▲

2 基盤づくり

目標	具体的な取組	評価
相手に分かりやすく伝わるよう、質問や意見、感想を言うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習リーダーを育成する。 ・100文字作文を全校で交流・振り返りをする時間を設ける。 ・5月と7月にアンケートを実施し、授業改善に生かす。 	